

こども関連業務従事者の性犯罪歴等確認の仕組みに関する有識者会議 第3回会議配布資料	参考 資料
令和5年8月1日	1

ヒアリング対象者 経歴

ヒアリング 被害者臨床学識者

さいとう
齋藤

あずさ
梓 准教授

上智大学総合人間学部心理学科

【研究分野】

臨床心理学

【資格】

公認心理師（国家資格）

臨床心理士（日本臨床心理士資格認定協会）

【経歴】

平成 22 年 上智大学文学研究科 博士後期課程 単位取得満期退学

平成 22 年 上智大学総合人間科学部心理学科 特別研究員（PD）

平成 22 年 専修大学人間科学部 非常勤講師

平成 22 年 明治大学文学部 非常勤講師

平成 23 年 博士（心理学）号（上智大学）取得

平成 26 年 目白大学人間学部心理カウンセリング学科 助教、専任講師、准教授
令和 5 年 現職

その他、臨床心理士として精神科クリニックやスクールカウンセラー、研究所技術補佐員等勤務歴あり。平成 20 年からは、被害者支援都民センターにて殺人や性暴力被害等の犯罪被害者、遺族の精神的ケア及びトラウマ焦点化認知行動療法に取り組む。

【主な研究】

性被害の被害者心理と援助要請行動に関する研究

TF-CBT およびトラウマインフォームドケアの効果的な普及啓発方法に関する研究

性被害者の援助要請行動に関する研究

子どもの心的外傷関連障害治療プログラムの多機関における効果検証と応用に関する研究 等

【主な学会】

日本トラウマティックストレス学会

日本児童思春期精神医学会

日本犯罪心理学会 等

ヒアリング 加害者臨床学識者

しま だ ひろ のり
嶋 田 洋 徳 教授

早稲田大学人間科学学術院

【研究分野】

臨床心理学、認知行動療法、教育心理学

特に、性犯罪者への治療的アプローチ、認知行動療法、ストレスマネジメントを中心的に研究

【資格】

公認心理師（国家資格）

臨床心理士（日本臨床心理士資格認定協会）

認知行動療法スーパーバイザー（日本認知・行動療法学会）

指導健康心理士（日本健康心理学会）

認定ストレスマネジメント実践士（日本ストレスマネジメント学会）

【経歴】

平成8年 早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程 修了（博士（人間科学））

平成8年 広島大学総合科学部 助手

平成9年 新潟大学人文学部 講師～助教授

平成15年 早稲田大学人間科学部 助教授

平成16年 早稲田大学人間科学学術院 助教授（准教授）

平成20年 現職

【主な研究等】

法務省 性犯罪処遇プログラム研究会 構成員

性犯罪処遇プログラム検討会 副座長

小児わいせつ型性犯罪者の再犯防止を目的とした認知行動療法の動向と課題

性犯罪への認知行動療法

性犯罪再犯防止を目的とした認知行動療法の実施における施設内処遇と社会内処遇
の差異の検討

性犯罪抑止における共感性の機能的側面に関する展望 等

【主な学会】

日本認知・行動療法学会 前理事長

日本ストレスマネジメント学会 理事長

日本健康心理学会 理事長

日本心理学諸学会連合 理事

日本心理研修センター 理事

公認心理師の会 理事、司法・犯罪・嗜癖部会部会長

日本学校メンタルヘルス学会 評議員 等